

(2) 訪問先と入手情報項目のマトリックス(緑は規制組織、黄色は原子力事業者等)

訪問国	第1次(2005年度)				第2次(2006年度)				第3次(2006年度)				第4次(2007年度)				第5次(2008年度)				第6次(2009年度)				第7次(2009年度)		第8次(2010年度)				
	フィンランド		フランス		米国				スイス		スウェーデン		米国				ドイツ		ベルギー		英国		スペイン		米国		米国				
組	TVO/ Olkiluoto NPP	STUK	DGSNR *1/ASN	EDF	NRC本部	NRC 訓練 センター	Browns Ferry NPP	Hatch NPP	HSK*2	Leibstadt NPP	SKI*3	Ringhals NPP	NRC 地方局	Davis- Besse NPP	Quad City NPP	GRS	TUV SUD	Isal NPP	BEL-V	Doel NPP	HSE/ND	Sizewell NPP	CSN	ASCO NPP	STP NPP	River Bend NPP	NRC	NEI	Susqueha nna NPP	Diablo Canyon NPP	
項目																															
規制	規制体制・ミ ッション、規制内 容		○	○		○				○	マネー ジ メントシ ステム		○			○	法 規 制 改 革	○、安全 管理シ ステム		○			○	GDA、 国際協 調		○					
	規制側検査内 容		定検時の 監視、機 器検査	定検時 検査		○		○		○	統 合 監 視		○		○	検 査 対 応		○	○	○		○		○	○						
	規制側検査体 制、検査官育 成					○	○										○	○	○		○			○							
	ROP					○		○			○	検 査												○(SISC)	○(SISC)						
事業者(発電所) 概要	○						○	○	マ ネ ー ジ ン グ シ ス テ ム	○		○		○								○		○	○	○	○		○	○	
発電所運転・定 検状況	○			○						○		○																			
保 全	保安全般	○			保 守 組 織、外 注 政 策、 定 検 短 縮		○	保 守 規 則	○		○		保 守 規 則 検 査 保 全 セ キ ュ リ テ ィ					保 全 最 適 化			○		○	○	○	○	保 守 規 則		○		
	保全の方式 (CBM/TBM 等)	○			○		○	○		○		○										○				○			○	○	
	OLM	○	○			○	○	○		○					○							○	○	○		○	○	○	○	○	
	リスク管理 (PSA)	○	○				○																○			○	○	○	○	○	OPSA全 般
	スペアパーツ 対応	○																					○			○			○	○	
安全性全般	PI			安 全 管 理	リ ス ク 管 理 TS				SEHR safety controller	総 合 安 全、 評 価 プ ロ セ ス	安 全 性 と パ フ ォ ー マ ン ス 向 上			TS												○					
運転サイクル延長							○						○	○																○	
運転経・トラブル反 映・分析 不適合事象対応	○	○	○											○																	
経年化対応、寿命 延長										経 年 化 管 理									○				○						○	○	
品質マネー ジメント、是正措置 プログラム(CAP)	QMS				○ PI&R		CAP、○			ト ラ ブ ル 対 応		○		○								○									
定期安全レビュー			○																○	○											
根本原因分析 (RCA)														○																	
放射線管理、従業 員被曝低減	規制、被 曝低減										放 射 線 防 護															○			○		
出力増強														○														○	○		
その他	Olkiluoto- 3建設						再 起 動			情 報 発 信				上 蓋 損 傷 事 象												3.4号機建 設			バ ッ ク フ ィ ッ ト	地 震	

-
- *1: 2006年規制組織の再編成がなされ、DGSNRIは新しいASNに組み込まれた。
 - *2: HSKIは2009年に独立行政機関化され、連邦原子力検査機関(ENSI)となった。
 - *3: SKIは2008年にSSI(国立放射線防護研究所)とともにSSM(放射線安全機関)とし統合された。

：